

# 平成 29 年度市民対話集会会議録 (要約版)

日 時：平成 29 年 9 月 22 日（金）10 時 00 分  
場 所：消防本部 3 階講堂

## 第5回市民対話集会会議録（要点）

- 1 日時 平成29年9月22日（金）10時00分～11時00分
- 2 場所 消防本部3階講堂
- 3 団体 岡崎市保育園父母の会連絡協議会 52名
- 4 内容
  - ① 開会
  - ② 市政ビデオの放映
  - ③ 市長挨拶・説明
  - ④ 団体代表要望・意見等
  - ⑤ その他要望等

### （団体要望）

#### グレート家康公「葵」 武将隊のメニューについて

##### 質問

「葵」武将隊が出演依頼のあった保育園に赴き、演武や堪忍をどりを踊る活動をしていると聞きました。小さな頃から自分たちの住むまちへの愛着を感じられるように、この他に岡崎の歴史と文化を伝える活動を加えていただけないか。

##### 回答（市長）

小さい頃から身近な歴史文化資産に触れて、生まれ育った岡崎の地に誇りをもっていたことを期待して、園児を対象とした歴史文化教育をメニューに加えることを検討したい。これに参加したお子さんが家庭に戻って話をしていただくことで、岡崎の歴史に関心をもたれるかたが増えていけばありがたいと思う。

#### 病児保育施設の開設について

##### 質問

岡崎市には病児保育施設がないが、仕事と子育ての両立のためには、病児保育施設があると助かる。現時点で開設についてどのようにお考えなのかお聞きしたい。

##### 回答（こども部長）

医療機関併設型の病児保育施設に関しては、かねてから関係機関と協議を行っているところだが、環境整備や人材確保の面で課題が多いのが実情である。しかし、これに加え、保育所併設型の病児保育施設に関しても、他市町村の状況を踏まえて検討していきたいと考えている。

#### 放課後に子どもを預けられる施設の整備について

##### 質問

共働き家庭や核家族の増加によって、放課後に子どもを預けられる施設の需要は高まっている。安心して子育てができるように、児童育成センターの定員増加や、学童保育施設と放課後児童クラブの設置および増設をしていただきたい。

##### 回答（こども部長）

岡崎市の子ども・子育て支援事業計画に沿って、平成 27 年度から 31 年度までの 5 カ年で、17 カ所の児童育成センターを整備する計画である。この整備を進めたことで潜在的な需要が喚起されたために、待機が生じている学区があることは事実だが、学区こどもの家の利用も含め、子どもさんたちの安全・安心な居場所づくりに努めたい。

#### 雨の日でも遊ぶことができる施設について

##### 質問

近隣の市町村のように、雨の日でも子どもと一緒に遊びに行くことができる施設があると、子育てがよりしやすくなるのではないか。

##### 回答（こども部長）

学童期の子ども向けとしては、りぶらの子ども図書室やおかざき世界子ども美術博物館の親子造形センターを、乳幼児向けとしては、地域交流センターのつどいの広場、地区子育て支援センターの子育て広場などを利用していただきたい。また、岡崎市には他市にはない施設として学区こどもの家があり、こちらの利用も提案したい。なお、「晴耕雨読」という四字熟語にあるように、晴れた日には外で思い切り体を動かして遊んでいただき、雨の日には家で読書や工作をして過ごしていただくことも大事だと考えている。